

静かな戦い 囲碁大会

十一月二日、中央公民館、参加五十二人
○A組(有段者)
①金田剛(下大口) ②神成孝則(早通) ③小林弘(早通)
○B組(一、二級)
①伊藤力(内島見) ②本間力(早通) ③高橋康夫(東栄町一)
○C組(三級以下)
①菊地正一(白新町三) ②山家富泰(加山四) ③井上守(朝日町二)

将棋大会

十一月三日、中央公民館、参加百二十五人
①一組(一段以上)
①岩橋純一(鳥屋) ②波多野和雄(白新町二) ③倉島伊智朗(上他門)
②二組(二段一級)
①若月功(早通北五) ②金子久栄(法花島屋) ③伊藤信弘(松影)
③三組(三級以下)
①曾我成幸(長場) ②宮沢末吉(横土居) ③大沢正作(東栄町)
○学生の部
①鈴木宏生(白新町二) ②本田隆志(加山二) ③佐藤富志史(横土居)



熱戦が続いた囲碁大会

天尾さんがチャンピオンに カラオケ大会

十一月二日、葛塚中学校体育館でグラウンド・チャンピオンカラオケ大会が行われました。各地区から両自衛二十五人が出場、手ぶり身ぶりもあざやかに日頃の英気を発揮しました。



第三位までの成績は次のとおりです。

- 優勝 天尾仁作(上原山二区) 曲目、イヨマンテの夜
- 二位 深井亨子(前新田) 曲目、花街の母
- 三位 常木ケイ子(早通) 曲目、柿の木坂の家

二百六十三人が参加 市民マラソン大会

十一月三日、南運動公園前スタート
○男子
①小学生の部(二、五〇分) 参加七十一人
①村山春夫(笹山小) 8分24秒
②田中淳(笹山小) 8分25秒
③石山仙宙(岡二小) 8分59秒
○中学生の部(四、〇〇分) 参加八十八人
①広川功(葛塚中) 14分51秒
②村山英司(葛塚中) 14分54秒



市民マラソン大会

- ③鈴木常夫(上大口) 14分14秒
- ④田上修二(栄町) 14分38秒
- ⑤後藤孝一(新井郷) 15分25秒
- 五十歳以上(二、五〇分) 参加十二人
①金子八郎(上他門) 10分48分9秒
- ②岩淵長治郎(笠柳) 14分9秒
- 女子
①小学生の部(二、五〇分) 参加二十八人
①川崎博美(笹山小) 9分11秒
- ②田村江利子(笹山小) 9分21秒
- ③土田早苗(岡二小) 9分22秒
- 中学生の部(四、〇〇分) 参加二十四人
①丸山真奈美(木崎中) 16分58秒
- ②帆荷幸恵(葛塚中) 17分19秒
- ③渡辺美奈子(岡方中) 17分31秒
- 三十歳未満(四、〇〇分) 参加六人
①角田容子(正尺) 20分9秒
- ②浜崎三枝子(白新町一) 20分18秒
- ③小林美由紀(白新町三) 20分53秒
- 三十歳以上(二、五〇分) 参加七人
①小黒美佐子(正尺) 10分37秒
- ②小林優江(早通南二) 12分25秒
- ③吉沢セツ子(白新町二) 12分35秒



消防署の十五周年記念展

消防署の十五周年記念展が葛塚小グラウンドで行われ、はしこ車の展示や訓練を實施。



自衛隊音楽隊による公演

十一月九日、葛塚中学校、豊栄高校、参加三十六チーム
○中学校の部
①長浦中 ②岡方中二年 ③葛塚中A、木崎中A
○一般
①RSVC(連合青年團パレールクラブ) ②ホームサイズ ③市役所 UPS ET
○一般B
①豊栄排友会 ②高新クラブ ③長戸呂、大瀬柳

市民 バレーボール大会

十一月九日、葛塚中学校、豊栄高校、参加三十六チーム
○中学校の部
①長浦中 ②岡方中二年 ③葛塚中A、木崎中A
○一般
①RSVC(連合青年團パレールクラブ) ②ホームサイズ ③市役所 UPS ET
○一般B
①豊栄排友会 ②高新クラブ ③長戸呂、大瀬柳

十月十九日、片桐ウメが旧満州から引き揚げてきて、町の母子寮へ入ったとき、桂子は小学一年生、正夫は四歳だった。ウメが食料品の行商に出たあと、五十嵐寮母は正夫をつれて公民館へ事務の手伝いに行く。正夫は夕方まで、ひとりで遊んでいた。桂子が中学校を卒業して名古屋へ美容師の見習いに行く直前、ウメは過労もとで病死した。正夫は叔母の水原の嫁先へあずけられ、水原高校を卒業、水原病院の事務員を勤めながら、夜間の新潟商業短大を卒業した。不幸にめぐり、自ら運命を切り開く努力は見事な結果を挙げた。桂子が中

義がある。今日の記念式に参列した人は、各界代表といながら四百余名に過ぎない。そのため、各種記念行事に多数が参加できるように計画したが、いずれも予期したとおり盛大でありがたい。他市に例が少なく、六百万円かけて作製し、全戸に配布する記念誌も、いい記念にしていた。新湖日報が二ページの座談会記事を掲載してくれ、豊栄市を県下に知らせてくれたことはありがたい。市長が大いに豊栄市を語った内容だが、紙面に制限があり、社記者が文章にしたので、わが意を尽していない気がする。あのようなもの詳細を、改めて文章とし、後に市民から読んでもらおうと思う。この朝、市役所庁舎前に建立した「立志の地」記念碑の除幕をした。中川精治前金泉堂社長の遺志を汲み、新社長が寄付してく

十一月七日、県住宅供給公社が駅裏に造成中の団地は、明春住宅展を開くため、地鎮祭を挙げる。豊栄、新築田、新潟の業者が七十二戸を建て、公事は儲けてはいけないので、土地は坪当たり十万円を少し割るらしい。駅に近く通勤に便利。四月売り出しを今から待っている人が多い。

十一月十日、横井、笠柳両部落が反対し、福島湖放水路の測量をさせない、と長い闘争を続けてきた。私は反対とは思われない、まだ話し合えないだけ、と弁明を続けた。両部落の地権者、県、市の三者の話合いがまとまり、いよいよ測量、実施計画に入る。これも市の歴史的記念事業か。

市長の日記 石井耕一

十月二十七日、国勢調査の結果がまとまった。正確な数字は後で総務統計局から発表されるので、これは概数である。世帯数は一〇、一四三、十年前の五二〇増、人口は四二、〇九七で三〇増増である。ところが、住民基本台帳より一三三世帯、五三二八人より一三三世帯、五三二八人少ない。実態調査をしたら、いっしょに葬しながら仮世帯を作ったり、転出して届出ない者の多いことがわかった。住民基本台帳は課税や選挙の基本となるので、今後は正確に届けてほしい。

十一月一日、新町建設二十五周年、市制施行十周年は、市民すべてが過去をふり返り、将来を展望し、思いを新たに力強く前進することに意

十一月四日、中国視察講話の九回目は、今日ロータリークラブの早話。九月末以来めづらばう忙しく、申し込みを受けても待ってもらったところがある。いっくらが時間の都合がつくようになったので、新たな申し込みを受け、私の視察後、山田、藤田市長、近部農協組合長が行き、近く小黒商大会長と、農業青年訪中団で上堀田の長谷川彰君が行くとのこと。中国ブームと言われるだけである。まだ試したい国だが、十億近い国民が協力し、新しい国づくりに励んでいる姿は学ば

十一月七日、県住宅供給公社が駅裏に造成中の団地は、明春住宅展を開くため、地鎮祭を挙げる。豊栄、新築田、新潟の業者が七十二戸を建て、公事は儲けてはいけないので、土地は坪当たり十万円を少し割るらしい。駅に近く通勤に便利。四月売り出しを今から待っている人が多い。

国勢調査速報

10月1日現在で、全国一斉に行われた国勢調査の豊栄市分の人口と世帯数の概数ができました。この数値は、概数であり、後日国勢が公表する数値と一致しない場合があります。

総人口	男 20,555人	女 21,542人
世帯数	10,143世帯	

十一月一日、新町建設二十五周年、市制施行十周年は、市民すべてが過去をふり返り、将来を展望し、思いを新たに力強く前進することに意



遺族の手によって除幕された「立志の地」記念碑